

批判



された？

誰でも自分が批判されれば「はあ？なんで？」「その批判は間違っているよ」「何故、分かってくれないの？」「私の事を、よく知らないくせに」とか、気分は最悪の状態になってしまいますよね。



No.2



ほとんどの場合は、批判されれば頭にきて「私の事も分からぬで、何言っている」「ふざけるな！」と思えば、弁解や丁寧な説明を必死ですが、それでも理解してもらえない場合は、無駄だと思い諦めてしまう人もいますよね。

「絶対に許せない」と考える人なら「生意気だ」「懲らしめてやる」  
「復讐してやる」などと思う人なら、出る杭を打つ人、復讐や報復をする人になるので、相手が潰れるまで、反省するまで徹底的にいじめや嫌がらせをする人になりますよね。



No.3

でも、これだと何も学ぶ事も出来ないし、成長が全く出来ませんよね。では、どうすれば学べるのでしょうか。答えは簡単ですよね。自分の事を自分で評価していくは、自分の視点、自己中の視点でしか見えていないという事ですよね。

しかし、自分を批判した人の視点で考えれば、自分の欠点、駄目なところを教えてくれていると考えれば、そうか、周りの人から見ればそこが欠点だったのか、やり方が悪かったのかなどと多くの事が分かるし、修正や改善が出来れば、人の話を聞いて、取り入れられる人、理解が出来る人、心の広い人、人格者などと言われる人になれると思いませんか？



No.4



逆に、批判されたから文句を言う、悪口を言う、反撃する、復讐や報復をする人はどうでしょうか？様々な事を学んだ人？心の広い人？思考が発達した人？いえいえ、ただの自己中から成長していない人などと評価されるのではないでしようか？あなたはどんな人に見られたいですか？どんな評価をされたいですか？

人は誰でも意見や注意、悪口や噂話、誹謗中傷や悪い評価などをされれば、傷付いて嫌な思いをしてしまいますよね。ですから、相手の事を考え、気配りや思い遣りの心で、言葉使いと表情、態度などに気を付けて、話せる人になりたいですよね。



No.5



それに、自分の事を評価する人が居れば、心から感謝出来る人に常に修正と改善が出来る人を目指してみませんか？

# 批判された？

2025.07.10

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

